

医療・介護・福祉の業界では慢性的な人手不足に加え、看取りに関わるスタッフの不安やストレスも大きくなっています。スタッフのケアや教育により、モチベーションの向上が図れ、遣り甲斐のある仕事を続けられるようにしたいと思いシンポジウムを企画しました。老人専門看護師として、慶友会看護介護開発室長として高齢者のケア・エンドオブライフケアなど青梅慶友病院でスタッフの教育をされている桑田美代子さん、介護施設で「看取り介護」について教育・指導を実践されている菊池雅洋さん、久留米市で介護事業を展開し、自らも多くのターミナルケアのマネジメントをされている川津敦子さんをシンポジストに招き、看取りに携わるスタッフのケアや教育を語っていただき、現場での実践に役立てたいと考えています。モチベーションを維持しながら尊厳あるケアを長く続けるには、何が必要でしょうか？雇用する側・雇用される側双方にヒントになるシンポジウムにしたいと思っています。